

令和3年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	13	議席 番号	20	氏名	村 瀬 旬 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	企業版ふるさと納税については実行計画を立て完遂する事について			<p>令和2年11月定例会での一般質問に対し、市長は本制度を積極的に活用し戦略的に対応を検討すると答弁されている。このことについて、以下伺う。</p> <p>(1) その後どのような検討をされているか、お聞かせ願いたい。</p> <p>(2) 今後、対象となる事業を具体的に挙げていただきたい。</p> <p>(3) 市内には本社が他地域にあり、本制度の対象となりうる企業で数百億円の純利益を計上している会社が数社あるが、把握しているか。また、問題がなければ企業名を教えていただきたい。</p> <p>(4) 大きな金額を協力していただけるように、市長からも対象企業に積極的に働きかけを行ってくださることを切望するが、いかがか。</p>		市 長 副 市 長 関 係 部 長
2	身寄りのない独居高齢者の終活相談事業の立ち上げとエンディングノートについて			<p>核家族化が進み身寄りのない独居高齢者が増加している中、市を相談窓口とし最後を安心して迎えることのできるエンディングサポートとして、富士宮市は、一般向けにエンディングノートを作成配布し、ゼミも開催しているが、本項目について以下を質問する。</p> <p>(1) 宮ゼミで「終活のはじめかた」と題して7月1日と7月8日の2日間行われるが開催の趣旨は何か。</p> <p>(2) エンディングノートの存在を市民に広く周知していただくべきであるが、今後どのような方法をとるか。また、このノートが改訂されるようだが、理由と改訂点は何か。</p> <p>(3) 全国的に身元が分かるものの引取手がいない遺骨が増加しつつあると言われていたが、富士宮市の現状（件数）はいかがか。</p> <p>(4) 身寄りがない独居高齢者や一般市民それぞれに対してエンディングサポート事業を立ち上げる考えはあるかお聞かせ願いたい。</p>		市 長 副 市 長 関 係 部 長